

グループ全体で環境マネジメントシステムを運用し、事業活動の全ての過程における地球環境保全と環境にやさしい社会づくりに取り組んでいます。



**2016年度の主な成果・進展**

- 電力使用量を前年度比で約17%削減し、車両燃費も2%改善
- 紙使用量を約15%削減
- TOSの提供拡大、エコ商品の取扱品目拡大

**2017年度における新たな取り組み**

- エネルギー効率の向上をさらに推進することをはじめ、環境パフォーマンスを改善
- 環境貢献商品・サービスをさらに拡充

**環境マネジメント**

● **基本理念に沿った活動を推進**

事業活動の全ての過程で地球環境保全へ積極的に取り組むとともに、環境にやさしい社会の実現に貢献することが、テルウェル東日本グループの環境保全活動の基本理念です。

ISO14001の統合認証に基づく環境マネジメントシステムのもと、CSR委員会で活動計画を策定し、各組織の環境保護推進委員と環境実施責任者・担当者が現場で推進していま

す。推進の一環で、全社員向けの自覚（基礎）研修のほか、環境実施責任者や内部環境監査員向けの研修を実施しています。また、毎年6月の「環境強化月間」をはじめとする啓発活動も継続的に実施し、NTT東日本グループの「アクトグリーン21」にも参加しています。

● **着実に環境パフォーマンスを向上**

NTT東日本グループの2020年目標（CO<sub>2</sub>排出量を2008年度比25%以上削減、紙使用量を2008年度比

35%以上削減、廃棄物の最終処分率（埋め立て）を1.5%以下に削減）も踏まえ、着実に環境パフォーマンスを向上させています。

**省エネ・CO<sub>2</sub>排出削減**

● **オフィス・施設のエネルギー効率を高める**

地球温暖化対策における業務部門（オフィス・店舗など）の重要性を踏まえ、テルウェル東日本グループは、自社事業所や管理・運営する施設の省エ

ネ化を、機器類を中心としたハード面、利用方法の合理化に焦点を置くソフト面の両方から進めています。快適さ・生産性の向上や働き方改革にも密接に関わる経験・ノウハウは、お客様へのご提案に幅広く活用しています。

2016年度の電力消費量（128万kWh）は、前年度比16.9%減です。2017年度も、削減の可能性を追求していきます。

● **よりエネルギー効率の高いサービスへ**

サービス提供時において使用頻度の高い自動車については、業務車両のエコドライブ（やさしい発進を心掛ける、無駄なアイドリングをやめる、といった環境に配慮した自動車の使用）推進や、エコカー・電気自動車の段階的採用により、燃費改善を積み重ねています。2016年度の平均車両燃費はガソリン1リットルあたり12.89kmとなり、前年度比で約2%改善できました。

また、各サービスを提供する現場では、地道な省エネ行動に努めています。例えば、オフィスビルを中心とするクリーンサービスでは、計画的に清掃機器を新型に更改するほか、清掃スタッフ控室不在時の消灯やTV・ポットなどの待機電力削減、作業時の不要照明の消灯、エレベーターの省エネ使用といった行動を標準としています。

**16.9%削減**  
 テルウェル東日本グループにおける電力使用量の前年度からの削減幅

**省資源・リサイクル**

● **紙使用の削減**

業務の電子化（ペーパーレス化）、印刷の両面・集約化の推奨、複合機の運用改善といった対策により、紙使用を削減しています。2016年度に使用した印刷紙は1,382万枚で、前年度から約15%削減しました。また、環境省の

「マイボトル・マイカップキャンペーン」にも参加し、紙コップ使用削減を推進しています。

● **節水・省資源活動**

洗面台やトイレの便器バルブへの節水器具（「eフィット」「ミューバン」）の設置や節水への意識付けを通じて、水資源の保全に取り組んでいます。

また、用具類の長寿命化（クリーンサービスなど）、ノー割り箸化（社員食堂）、社員へのマイバッグ活用の推奨といった活動を、各現場・職場で推進しています。

● **廃棄物を減らし、リサイクルを推進**

各建物における廃棄物処理状況のモニタリングとフローの改善、各社員によるごみ分別の徹底などを通じて、廃棄物の排出量削減とリサイクル推進に取り組んでいます。産業廃棄物の適正処理とマニフェスト管理も徹底しています。

● **クリーンサービスにおける分別の徹底**

クリーンサービスの対象となる各建物などのルールに従い、ごみの分別処理を徹底しています。

● **食堂を起点とするリサイクルループの構築**

NTTグループの社員食堂の食べ残しなどを肥料の原料や家畜の飼料として提携農場に届け、その農場で育てられた食肉を食堂で利用。また、食堂の廃食用油を原料とするリサイクルハンドソープを、社内のトイレなどで利用しています。

**商品・サービスを通じた環境保全への貢献**

地球にやさしい社会づくりに向け、商品・サービスを通じた省エネ、省資源・リサイクル、節水などへの貢献に努めています。お客様視点に立ち、使い方や維持管理も含めたご提案とサポートを行い、環境保全効果（とコスト削減効果）の最大化に努めています。

● **TOSの提供**

テルウェル東日本は、複合機などの出力環境全体を一元管理・合理化するMPS（マネージド・プリント・サービス）としてTOS（Telwel Office Service）を提供しています（富士ゼロックス株式会社様との提携に基づく）。

業務の効率化とともに、印刷・出力の適正化による紙使用量の削減や省エネの促進ができるこのサービスは、2016年度に940台を納入し、累計で1,700台となりました。

● **NTTグループ共通カタログ掲載品目の拡大**

テルウェル東日本は、事務用消耗品からOAサプライまで幅広いオフィス用品をご提供しています。NTTグループ共通カタログに掲載するエコ商品の品目は、前年度までの約3,800点から、2016年度中に約4,300点へと増加しました。

**環境美化活動**

テルウェル東日本グループは、クリーンサービスの提供者として、各地での清掃・環境美化活動に強い思いを持って取り組んでいます。事業所周辺、公園などの公共施設、そして海・山・湖などの観光地も活動対象としています。

例えば、八戸市のクリーンパートナーとして登録されている八戸番号ポータビリティセンタは、白浜海水浴場（青森県八戸市）で、毎年7月に「NTTグループ530（ゴミゼロ）ウォーク」に参加しています。



対象組織：テルウェル東日本グループ全体（把握が可能な全組織）  
 廃棄物排出量は、2014年度まで代々木本社ビルのみ